

呉復第一号

昭和二十九年一月五日

呉地方復員部長

舞鶴地方復員部長殿

浮島丸遺骨引取場所について

標記遺骨輸送に関する貴部、八管間打合覚本日拜見しました、ついで
は当地の元海軍第一棧橋は跡形もない情況であり、また成るべく市街海
岸を避けたため、直に当地海上自衛隊呉地方総監部及び呉救難所(所長呉
港長兼務)に交渉して、別図の岸壁に横付自動車によつて移送することに
手配しておりますので、御了承の上八管の方へは貴方より御連絡下さい。
なお呉救難所から「つがる」は十一日一五〇〇貴地発十三日〇八〇〇当
地着予定の旨連絡をいたしております。

(別 図 係)

(終)

呉復第一号

昭和二十九年一月五日

呉地方復員部長

舞鶴地方復員部長殿

浮島丸遺骨引取場所について

標記遺骨輸送に関する貴部、八管間打合覚本日拜見しました、ついで
は当地の元海軍第一棧橋は跡形もない情況であり、また成るべく市街海
岸を避けたい為、直に当地海上自衛隊呉地方総監部及び呉救難所(所長具
港長兼務)に交渉して、別図の岸壁に横付自動車によつて移送することに
手配しておきますので、御了承の上八管の方へは貴方より御連絡下さい。
なお呉救難所から「つがる」は十一日一五〇〇貴地発十三日〇八〇〇当
地着予定の旨連絡をいたしております。

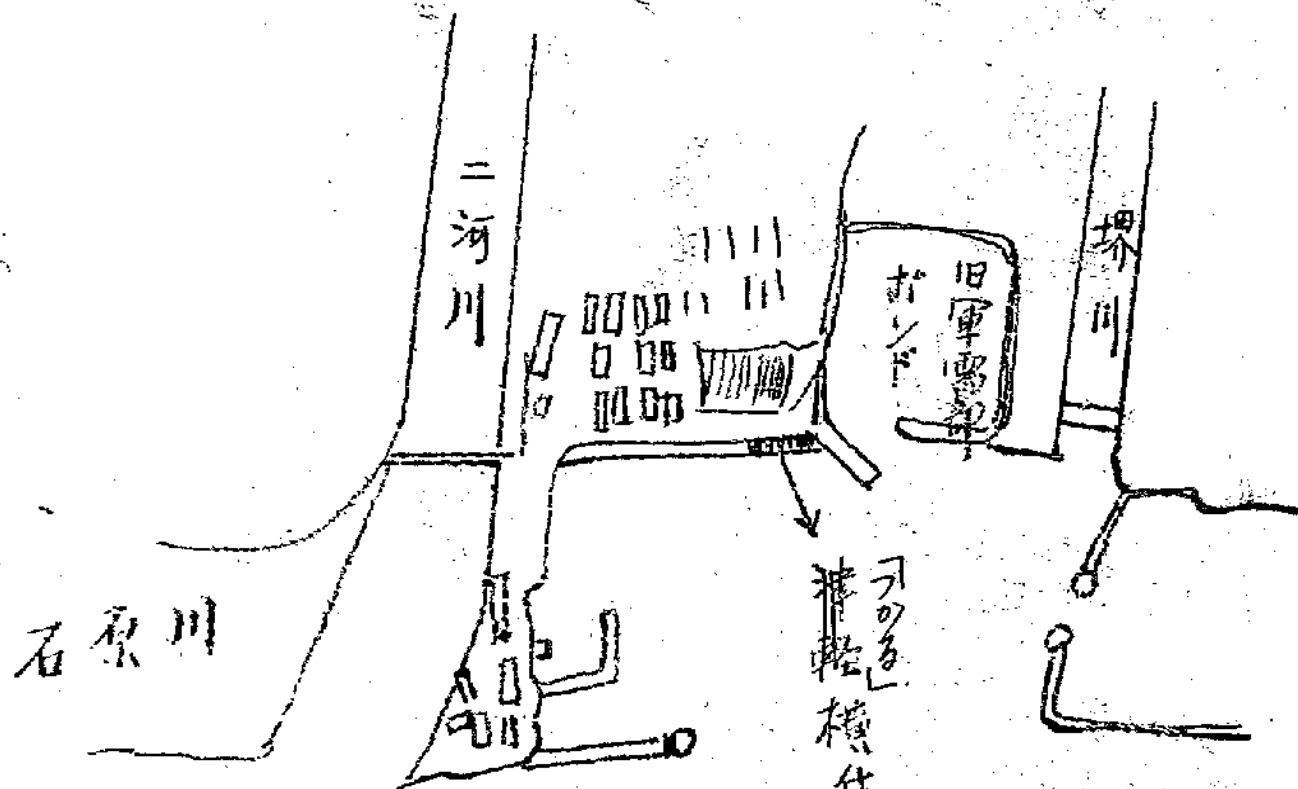
(別 図 係)

(終)

海圖
吳港

No 1109

別圖



川の
津軽橋付
至一定位置

査閱 書 月 日發付

部長 課長 班長 主任 月 5 日起案

庶務課長

平鶴芳信部長

宛

文書昭和 29 年 1 月 5 日

發信者名 部 長

湯島丸遺骨引取場所迄

糧食遺骨輸送は同省省務部、八等間打合覚事日押

見しをたつ是は各地の元海軍者杖橋日跡形もなりま左成

海軍省

是く市街海軍も海軍省の支直りも各地海軍自軍隊も地方

徳部 多乙 岩村 難 界の在交信力了

司長 岩村 難 界

別圖の岸壁に柱を 自軍軍に上りて移送

するに及んぬ配してありし事 地方より移送

吳地方復員殘務處理部

号

公衆救難費 計 1,000,000 圓
定 1,000,000 圓
連 1,000,000 圓
終 1,000,000 圓

(別圖付)